

セアカゴケグモQ&A

生態

Q1 セアカゴケグモとはどんなクモですか？

A1 体長は毒を持つメスは体長約7～10mm。体色は暗褐色又は黒色。腹部が大きな球状。腹部腹面に赤い砂時計型の斑紋，腹部背面に赤い縦条があります。

(オスには毒が無く，体長4～5mmで赤い斑紋はありません。)

Q2 セアカゴケグモの巣はどのような特徴がありますか？

A2 セアカゴケグモは「卵のう」という袋に卵を産みます（卵が入った乳白色又は黄褐色の球形の袋，直径1cm程度）。

他のクモとは違い地面に近い場所にある隙間などに固い，粘り気のある強い糸で不規則な巣を作ります。冬場は落ち葉，枯れ草等を付けているものが多い見られます。

Q3 どんなところにいるのですか？

A3 セアカゴケグモは以下のようなところを好みます。

- 屋外の比較的日当たりが良く，暖かいところ
- エサとなる昆虫や小動物が豊富にあるところ
- 巣を張る適当なすき間があり，物陰になる狭いところ

上述の条件がそろった場所として以下のような場所が挙げられます。

<家庭>

- 植木鉢やプランターの持ち手や裏
- 外履きのサンダル（屋外に常時おいてあるもの）
- 使っていない自転車（泥よけカバーやサドルの内側）

<公園等>

- グレーチング※の裏 ※金属をすのこ状にした土木建材，側溝の蓋などに使用される
- ベンチの下，遊具の下等
- 墓石の花立てと線香立ての間や巻き石などのすき間
- 自動販売機の裏，クーラー室外機の裏，浄化槽ブロアーカバーの内部など的人工的な熱源の周り

被害

Q 4 セアカゴケグモに咬まれるとどんな症状が出るのですか？

A 4 セアカゴケグモは、攻撃性はありませんが、素手で触ると咬まれることがあります。咬まれた場合、個人差はありますが次のような症状が現れます。

- はじめはチクッと針で刺したような痛みを感じます。
- やがて咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなります。痛みはしだいに全身に広がります。
- 悪化すると、多量の汗をかいたり、寒気、吐き気などがあらわれることもあります。
- 通常は、数日から数ヶ月で回復する例が多く、咬まれても重症になることはほとんどありません。

Q 5 咬まれたらどうすればいいですか？

A 5 万が一クモに咬まれたら、余分の毒を水で洗い流し、直ぐに医療機関で受診して下さい。

可能であれば、咬まれたクモの死骸を医療機関に持参すると速やかな診断に繋がります。

駆除

Q 6 クモの駆除方法は？

A 6 素手で捕まえたり、触ったりしないようにしましょう。クモに直接、市販の家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）を噴霧すれば駆除できます。又は、靴で踏みつぶす等の物理的な方法でも構いません。

Q 7 卵のうの駆除方法は？

A 7 卵のうを割り箸等ではさんでビニール袋に入れて、足で踏みつぶすか、卵のうを直接着火ライター等で焼却してください。

その他

Q 8 セアカゴケグモと聞くと不安です。どうすればいいのでしょうか？

A 8 セアカゴケグモに攻撃性はありません。クモを直接素手で触ったりしなければ、咬まれることはありません。庭仕事等をする際は、厚手のゴム手袋をする、素足にサンダルは避ける等に注意しましょう。

Q 9 セアカゴケグモを見つけたらどうすればよいのですか？

A 9 セアカゴケグモの特徴を有するクモを見つけたら、素手で触ったり、捕まえたりしようとせずに、家庭用殺虫スプレーで対処してください。靴で踏みつぶす等の物理的な方法でも構いません。

Q10 咬まれたことによる死亡事例はありますか？

A10 国内ではこれまでのところ、死亡例はありません。
原産地のオーストラリアでも1956年に抗毒素血清が導入されてから死亡者は出ていません。

Q11 これまでの宮城県での発見事例は？

A11 平成23年9月に多賀城市で1匹、平成26年10月に名取市で1匹、平成29年11月に気仙沼市で1匹発見されていますが、クモに咬まれたり、健康被害を訴えた方はいません。
また、市の調査により、発見されたクモ以外のセアカゴケグモは確認されませんでした。

Q12 その他参考になるホームページ等がありますか？

A12 ○環境省ホームページ

https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_gokegumo.pdf

<http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list/L-ku-05.html>

○国立感染症研究所のホームページ

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/18/211/dj2112a.html>